ALINCO FITNESS

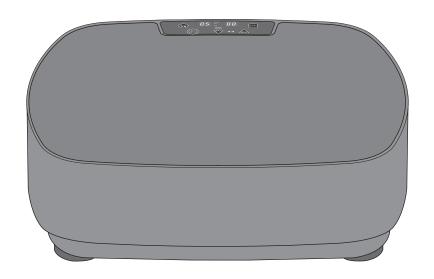
品名

振動マシン バランスウェーブ コンパクト

品番

FAV5019

取扱説明書



安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。

- ●改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。
- ●無断の複製は固く禁じます。

ご使用前に必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、本製品の使用上の注意及び警告事項について詳しく記載しています。

本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要なときにいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。なお、本製品の使用制限は体重90kg以下・連続使用時間10分までとなります。10分を超える過度の使用はおやめください。身体に過度の負担を与え、ケガや事故の原因になります。また、ご使用後1時間は本製品を休ませてください。

INDEX

安全のため 必ず守っていただくこと 警告・注意事項

各部の名称 部材及び付属品

操作パネル・コントローラー

使用手順

動作モードの種類 運動のポジション

運動方法

移動方法 お手入れ方法 <u>故障かな?と思</u>う前に

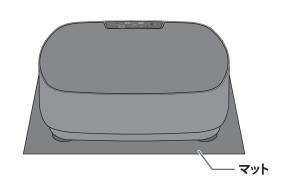
本製品のご使用は、注意を怠ると大変危険です

家庭で行うトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。 本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングを行ってください。 お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承 ください。

床面保護について

必ず床面保護マットを敷く

使用中および製品の移動・保管の際には 必ず床面を保護するマットなどを敷いてくだ さい。直接床材の上で設置や保管をした 場合、床面の材質(塩化ビニル製など)に よっては床材が変色する場合があります。 (弊社では専用マットを別売しております。)



警告•注意事項

安全のために、必ずお守りください。

取扱説明書の警告及び注意内容は、危険の度合によって次の2段階に分けています。 表記されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従った使用法で点検・運動を 行ってください。

警

記載されている内容を守らなければ、死亡または 重傷などを負うことが想定される内容です。

注 意

記載されている内容を守らなければ、軽傷を負う かまたは物的損害の発生が想定される内容です。



絶対におこなわないでください。



(乳) 分解をしないでください。

絵表示の意味



必ず指示に従ってください。

確認をしてください。

本書記載の警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じた、いかなる事故につきましても、 弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

また、本書記載の警告及び注意事項に該当すると思われる場合は本製品の組立及び使用はせず、 ただちに弊社カスタマーサービス課へお問い合わせください。

●各ページには安全にで使用いただくための注意点も表記しております。よくお読みいただき、記載して いる内容を十分ご理解の上、ご使用ください。

警告・注意事項

使用前の警告・注意事項

▲ 警告

- 本製品は家庭用のフィットネス機器です。 学校・スポーツジム・業務用など、不特定多数の方による使用はしないでください。 また、運動以外の目的では使用しないでください。

次に該当する方は本製品を使用しないでください。

●医師が使用を不適当と認めた方

次に該当する方は必ず医師に相談の上、ご使用ください。

- 医師の治療を受けている方や、身体の異常を感じている方、 安静を必要とする方、体温が38℃以上(有熱期)の方、倦怠(けんたい)感・悪寒・血圧変動などが感じられる方、衰弱している方
- ●知覚障害のある方、 めまいやふらつきなど平衡感覚に異常のある方、平衡感覚に影響が 出る薬を服用中の方、緑内障や網膜剥離、結膜炎の方など目に障害 のある方、中耳炎など耳に障害のある方
- ●生理中や、妊娠中、または妊娠の疑いのある方
- ●皮膚疾患のある方(各種皮膚炎、皮膚感染症、皮下組織の炎症、内 出血しやすい方)
- ●血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方 (脳卒中、脳梗塞、狭心症・発作経験者、血栓症、抗凝固薬を服用している方、血塞症、動脈瘤、静脈瘤などの方、またはその疑いがある方)
- ●骨粗しょう症など骨に異常のある方(骨折している方・しやすい方)
- ●心臓に障害のある方
- ●ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器を使用している方
- ●呼吸器障害をお持ちの方
- 高血圧症の方(血圧異常の方)
- ●内臓疾患(胃炎、肝炎、腸炎)などの急性症状のある方
- ●悪性の腫瘍のある方
- リウマチ症、痛風、変形性関節炎などの方、 捻挫、肉離れなどしている方・しやすい方、骨髄炎、腱鞘炎、むち 打ち症、頸椎損傷、脊柱管狭窄症、急性関節炎、裂孔ヘルニア、腹 壁ヘルニアなどの方
- 過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や背骨が曲がって いる方
- ●腰痛(椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症など)のある方
- ●脚、腰、首、手にしびれのある方
- ●静脈瘤などの重度の血行障害や血栓症などのある方
- リハビリテーション目的で使用される方

その他、怪我をしている方、内出血している方、内出血の可能性がある方、術後間もない方、出産直後の方、伝染性疾患の方など、上記以外に身体に異常を感じている方

- お子様(16歳未満)は使用しないでください。 頭部にも振動が伝わりますので、特に乳幼児には使用 させないでください。
- 1 人での運動に不安を感じている方、他者から見てそう感じられる方が使用される場合、またはリハビリテーションの目的で使用される場合は、成人(健常者)の方の介添えの上、ご使用ください。
- 小さなお子様やペットのいる場所での運動・保管はお やめください。
- 本製品の使用体重制限は最大90 k g です。 体重が90 k g を超える方のご使用はしないでください。ご使用中、機器が破損するおそれがあり、重大な 事故を引き起こす原因になります。

▲ 注 意

- 室温が10℃以下、35℃以上の状態ではで使用にならないでください。正常に作動しなくなるおそれがあり、駆動部品などの劣化も早めます。

設置時の警告・注意事項

▲ 警告

- 直射日光の当たる場所や湿気の多い場所、熱器具の近く、屋外には設置しないでください。感電・漏電・発火の原因になります。
- ♪ 本体を持ち上げるときは、必ず本体持ち手を両手で持ってください。本体持ち手以外の部位は持たないでください。
- ◇ 本体の隙間には動作中以外でも絶対に手や物を入れたりしないでください。
- 設置が完了するまでは、電源プラグをコンセントに 差し込まないでください。また、本体を持ち上げた りするときには必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品を改造、もしくは付加及び部品を取り外した 状態で使用された場合、重大な事故を起こすおそれ がありますので絶対にしないでください。

▲ 注 意

- ○☆ 設置前には部品が揃っていること、本体にひび割れなど破損がないことを必ずご確認ください。 もし、部品不足や破損がある場合は、弊社カスタマーサービス課までご連絡ください。
- 本製品は必ず屋内でで使用ください。屋外や倉庫、ベランダや軒下などのチリやほこり、砂、ペットの毛などが多い場所、浴室など湿度の高い場所、熱器具の近くには設置しないでください。
- 本製品は、床強度がしっかりとした水平な床の上に設置し、使用中及び本体の移動・保管の際にも必ず床面を保護するマットを敷いてください。また、直接床材の上で使用した場合、床面の材質(塩化ビニル製など)によっては床材が変色する場合があります。特に畳の上では使用しないでください。畳に損傷を与えます。

(弊社では専用マットを別売しております。)

警告・注意事項

使用時の警告・注意事項

♪ 警告

- 本製品は1人用です。同時に2人以上でご使用にならないでください。
- 本製品の使用中には、同時に他の機器を併用しないでください。
- 本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズにあった運動着を着用し(ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください)、また、手指や髪の毛などの巻き込みにご注意ください。
- ピンやボールペン、装飾品などをポケットに入れたり、 身に付けたままでの運動は絶対にしないでください。
- ◇ 本書に記載している運動方法以外では使用しないでください。特に、頭部に振動を与えるような使用はしないでください。体調不良の原因になります。
- 本体の上に立った姿勢で使用される場合、ひざを軽く曲げてご使用ください。ひざを曲げずに直立姿勢で使用すると、頭が強く揺れることによる体調不良の原因になります。また、ひざへの負担も大きくなります。
- 健康のため食直後の運動は避けてください。また、 飲食・喫煙をしながらや、飲酒後の運動はしないで ください。
- 体調が優れないとき、眠気があるときは使用しないでください。
- ① 次のような症状が出たときは、運動を中止してください。(めまい、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、腱・靭帯の痛み、骨折、その他心身の異常)
- 本体の動作中は操作パネル・振動面以外の本体に触れないでください。また、本体の隙間には動作中以外でも絶対に手や物を入れたりしないでください。
- 動作中の乗り降りはしないでください。必ず振動面に乗ってから作動させてください。また、降りる際も停止させてから降りてください。
- 使用中は振動面の中心に重心が来るように左右均等に体重をかけるようしてください。飛び跳ねたり、 片足立ちや、一方に体重がかかるようなアンバランスな使用はしないでください。故障や事故の原因になります。
- 使用中に本体がガタつくほど前後左右に振動を与えたり、周囲の人が使用者や本体を押したり引いたりしないでください。安定性を損ない重大な事故の原因になります。
- 本製品に毛布などをかけて使用しないでください。

▲ 注 意

- ♪ 本製品をテレビやラジオの近くで作動させると、テレビの画像やラジオの音声にノイズ(乱れ)が入ります。その際には、テレビやラジオ又はそれらのアンテナから離れた場所へ移動してください。

電動機器の警告事項

本製品はAC100V電源を使用します

▲ 警告

- 電圧が異なるコンセントや、異常な電源を使用しないでください。
- - ①本体メインスイッチがOFFになっていることを 確認する。
 - ②本体に電源コードの本体側プラグをしっかりと 接続する。
 - ③コンセントに電源プラグを差し込む。
 - ④本体メインスイッチをONにする。
 - ⑤本体の振動面に乗ってから作動させる。
- - ①本体を停止させてから、本体から降りる。
 - ②本体メインスイッチをOFFにする。
 - ③コンセントから電源プラグを抜く。
 - ④本体から電源コードの本体側プラグを抜く。
- 電源は1つのコンセントから取ってください。複数の配線をつなげたタコ足配線はおやめください。
- 電源コード上に本体や重量物が載らないようにご注意ください。また、電源コードにストレスがかかるような設置(電源コードが引っ張られた状態や、電源コードを無理に曲げてしまうような設置)はしないでください。断線やショート、感電、漏電、発火の原因になります。
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときには、濡れた手で触ったり、電源コードを引っ張ったりしないでください。また、電源コードや電源プラグが傷んだり、プラグの差し込みが緩んだ状態で使用しないでください。断線やショート、感電、漏電、発火の原因になります。
- 正常に作動しないとき、異常を感じたときはすぐに コンセントから電源プラグを抜き、使用を中止して ください。
- 使用しないとき、雷が鳴り出したときには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグは、定期的にほこりなどを取り除いてください。

警告・注意事項

お手入れ・保管の注意事項

▲ 注 意

- む手入れ・保管の際には必ず本体メインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体には、特にで注意いただきたい内容をラベルに して貼り付けています。ラベルをはがしたりしない でください。
- ♪ 小さなお子様や自分で意思表示ができない方、取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方がお一人で本製品に触れ、誤作動をしないように十分ご注意ください。誤った操作は事故の原因になります。
- 弊社指定の修理技術者以外の方が本製品を分解したり改造・修理はしないでください。事故や故障の原因になります。
- リモコンは、電池の液漏れによる故障を防止するため、長期間(1週間以上)使用しない場合は電池を抜いて保管してください。
- 保管場所は本製品でつまずかない場所に置き、特に小さなお子様が勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包などを施してください。

また、直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所には保管しないでください。

サビや傷み・故障・部品劣化の原因になります。

- 本製品保管の際も必ず、床面を保護するマットなどを敷いてください。
- ◆製品を長期にわたりで使用いただくため、定期的に汚れなどを拭きとってください。また、汚れが落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液で拭きとってください。
- 本製品は、各部に樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはおやめください。
- 長期間で使用になられますと、サビや摩耗により部品などの劣化が起こる場合があります。 お買上げ日より1年間を過ぎた製品、購入日が弊社にて確認できない場合は有償にて点検サービスを行っておりますので、弊社カスタマーサービス課までご相談ください。
- 長期間保管され再び使用される場合は、本書の記載事項を再確認のうえで使用ください。また、長期間使用されなくとも、油切れ及びサビの発生などが予想されますので、本書の記載事項を確認し、しばらく試運転を行って異常がないことを確かめてからで使用ください。

頭部は揺らさない。

頭部に強い振動が伝わるような姿勢では使用しないでください。

電源コード 引き廻しの確認。

電源コード上に本体や重量物が載らないようにご注意ください。また、電源コードにストレスがかかるような設置(電源コードが引っ張られた状態での設置や電源コードを無理に曲げてしまうような設置)はしないでください。断線やショート、感電・漏電・発火の原因になります。

必ず床面を保護する マットを敷く。

床面保護のため、本製品の下に は必ず保護マットを敷いてくだ さい。



お子様には使用させない。

小さなお子様や ペットのいる場所で 使用しない。



保護者の方はお子様が遊具として使用しないようご注意ください。

あぶない! 動作中の本体には触れない。

動作中は操作パネル・振動面以 外の本体に触れないでください。 本体の隙間には絶対に手を入れ ないでください。

各部の名称 部材及び付属品

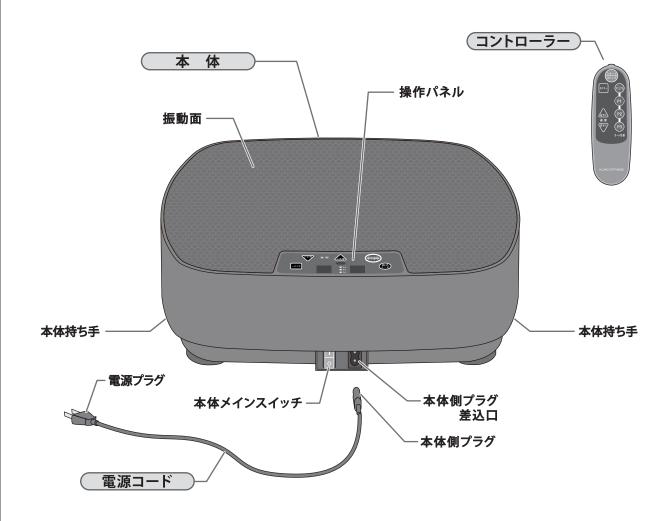
■部材及び付属品 梱包をあけましたら、必ず各部品・付属品が揃っていることをご確認ください。

□電源コード



※ 本製品に最初からついている電 池は、テスト用の電池ですので 残量がわずかしかありません。 ご使用前には新しい電池をご購 入ください。

■各部の名称



必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。

弊社では床面を保護するエクササイズフロアマット(専用マット)を販売しておりますので、お買い上げいただいた販売店 または弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。

操作パネル・コントローラー

操作は、本体の操作パネルまたはコントローラーで行います。 また、本体の操作パネルには、タイマーと振動速度を表示します。

- ____ 注 意 ●操作パネルを踏まないようご注意くだ さい。誤作動や破損の原因になります。
 - ボタン操作は必要以上に強く押さない でください。破損の原因になります。

表示部

タイマー分

タイマーの残り時間を表示します。 0になると自動停止します。

オート切替表示

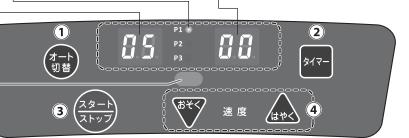
マニュアルモード選択時は、 ランプが全て消灯、 オートモード選択時は、 選択中のモードが点灯します。

速度 段階

振動速度の段階(1~16)を表示します。

操作パネル

コントローラー受光部



操作ボタン

1 オート切替ボタン (オー) (コントローラーでは、マニュスル P1 P2 P3)

マニュアルモード、オートモードP1~P3の切替を行います。

(2) (タイマーボタン) gra- (コントローラーでは、 gra-)

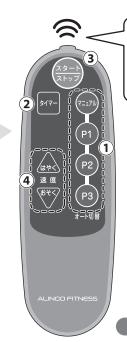
タイマー設定を行います。 マニュアルモード: 1分~10分/オートモードP1~P3:5分~10分

③ (スタート/ストップボタン) スタート ストップ (コントローラーでは、スター))

振動の開始、停止を行います。

速度ボタン またく 速度 (コントローラーでは、 Reve おそく)

振動速度の段階調節を行います。(16段階)



コントローラーは 本体操作パネル のコントローラー 受光部に向けて 操作してください。

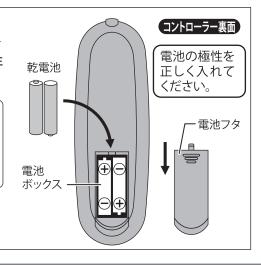
(コントローラー

■電池交換 単4乾電池2本を使用します。

コントローラー裏の電池フタをスライドさせて開け、電池ボックス内の極性 表示に合わせて、乾電池を2本セットしてください。

⚠注意

- コントローラーの反応が悪くなったときには、コントロー ラー裏に入っている乾電池を新しいものに交換してくだ
- 電池の極性(+・ー)を正しく入れてください。間違えると コントローラーが故障するおそれがあります。
- ※ 本製品に最初から付いている電池はテスト用のため、 新しい電池に比べ容量がわずかしかありません。 ご使用前には新しい電池を購入してください。



(床を傷つけたり床材を変色させないように、必ず床面をするマットなどの上でご使用ください。)

使用手順に従い、運動を行ってください。

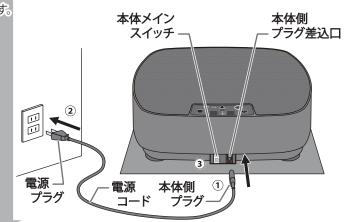
1 電源を入れる

- ① 電源コードの本体側プラグを本体側プラグ差込口に差し込みます。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込みます。

⚠警告

家庭用100Vのコンセントに差し込んでください。

- ●危険ですので電圧100V以外のコンセントには 接続しないでください。
- 1 つのコンセントから複数の配線をつなぐ タコ足配線はしないでください。
- ●電源コードや電源プラグが引っ張られたり、 無理に曲げられた状態でコンセントに接続 しないでください
- ●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- ③ 本体メインスイッチをONにします。 (ONの状態では本体メインスイッチが点灯します)

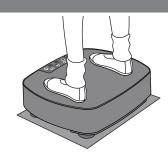


2 本体に乗る

本体振動面の上に乗ります。 体重は、左右均等にかけてください。

●振動面の円の中心では振動の伝わりが 小さく、左右に足を広げていくと振動の伝わりが大きく なります。

運動の姿勢や足の配置については、P9「運動方法」を ご確認ください。



3 動作モードの選択と、タイマーの設定を行う

- プート (コントローラーでは、マニュアル P1 P2 P3)ボタンで、 マニュアルモード、オートモードP1~P3の選択を行います。
- →操作パネルには、選択中のモードのランプが点灯します。
- タイマー (コントローラーでは、タイマー)ボタンで、

タイマー設定を行います。

(初期値は5分になっています。ボタンを押すごとに1分単位 で切り替わります)

マニュアルモードは1分~10分、

オートモードP1~P3は、5分~10分の設定ができます。

→ 操作パネルのタイマー表示部に残時間が表示されます。

操作パネル コントローラー受光部 85 88 $3 \left(\frac{23-1}{25-2}\right)$ コントローラーは



コントローラ-

4 振動の開始、振動速度の調節

振動が開始します。

- →振動面が動きますのでご注意ください。

振動速度の調節ができます。(16段階)

→操作パネルの速度表示部に速度(段階)が表示されます。

∕ ໂ 警 告

のコントローラ

振動中は、操作パネル・振動面以外の本体に触れない でください。手・指を挟むおそれがあり大変危険です。

5 振動の停止、終了

振動動作中に ③ 🔯





(コントローラーでは、(スペー)) ボタンを押すと停止します。または、タイマー残時間が0になると自動停止します。

→ ご使用後は、本体メインスイッチをOFF にしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

動作モードの種類・運動のポジション

■ 動作モードの種類

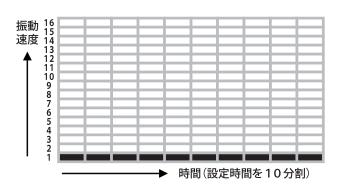
【オート切替ボタン】で選択できる動作モードは、以下の4種類です。お好みに合わせてお選びください。

● マニュアルモード:

一定の速度で振動します。

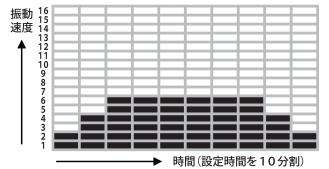
運動中は・・・

(速 度) 【はやく】 【おそく】 ボタンで自由に振動速度を変更できます。



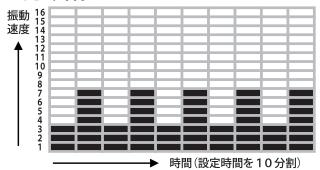
● オートモードP1:

緩やかに振動速度を上げ、脂肪が燃焼しやすいよう、ピーク時は一定の振動速度で運動します。最後は少しずつ、振動速度を下げてクールダウンします。運動初心者やシェイプアップしたい方にオススメのモードです。



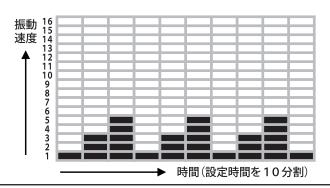
● オートモードP2:

振動速度の緩急をつけたインターバルトレーニングです。 運動中に強弱のメリハリをつけることで、体力アップを目指す コースです。運動に慣れた方、体力アップしたい方にオススメ のモードです。



●オートモードP3:

少しずつ振動速度を上げることを繰り返すコースなので、 年配の方の転倒防止運動に最適なモードです。



★ご自身の体力に合わせ、振動速度や動作モードをお選びください。

■ 運動のポジション

振動面に描かれた円の中心ほど振動の伝わりが小さく、 左右に足を広げていくにつれ振動の伝わりが大きくなります。 運動のレベルに合わせて、ポジションをお選びください。

運動の姿勢や足の配置については、P9「運動方法」を で確認ください。



運動方法

基本姿勢 主に全身・お腹周り・太もものエクササイズ

足を開き背筋を伸ばして立ちます。

注意

両足でしっかり踏ん張り、少し膝を曲げて ください。膝を曲げずに使用すると、頭部 の揺れや、膝・関節への過度な負担から、 身体に悪影響を及ぼす可能性があります。



(片足乗せ 主に太もも・ふくらはぎのエクササイズ

本体正面に体を向け片足を乗せて、 背筋を伸ばして立ちます。

注意

- ・本体の正面に体を向けてください。
- ・お腹に力を入れて背筋を伸ばし、体幹を 安定させて行いましょう。



両手つき 主に肩まわり・二の腕のエクササイズ

本体正面に手をつき、やや肘を曲げます。ひざを地面につけ、腰を少し浮かします。

注意

- ・頭部に負担が掛かるため、強度を上げる際は、段階的に上げるようにしてください。
- ・背中が丸まらないように注意してください。



肘のせ 主に腕・肩・胸部・体幹のエクササイズ

両肘を本体に乗せ、両足を伸ばし腕立て伏せの 姿勢をとります。



注意

- ・頭部に負担が掛かるため、強度を上げる際は、段階的に上げる ようにしてください。
- ・このエクササイズがきつい方は、両膝をついて行ってください。
- ※肘が痛い場合はタオルなどを敷いてください。

中腰

主に太ももとお尻のエクササイズ

腰を落として中腰の姿勢をとります。

注意

- 両足でしっかり踏ん張ってください。
- 膝が前方に出ないように、椅子に腰かける イメージでお尻を落としましょう。



直接座る 主に太もも・お尻・腰部のエクササイズ

本体にお尻を落とし、膝を曲げて座ります。両手は腰に添えてください。

注意

- ・脊椎に負担がかかりますので、強度を上げる際は、段階的に上げるようにしてください。
- 背筋をしっかり伸ばしましょう。



両足のせ 主に太もも・ふくらはぎのエクササイズ

椅子に座り本体正面で両足を乗せます。

注意

- 背筋を伸ばして座り、本体に足をしっかり 固定してください。
- 足は少し広げましょう。



お尻上げ 主にふくらはぎ・太もも・体幹のエクササイズ

寝転がり両足を本体に乗せて、腰を上に浮かします。 その際、両手を広げて体を支えてください。

注意

- 両手を広げて、身体がふらつかないようにしっかり身体を支えてください。
- お腹に力を入れながら、両足で しっかり踏ん張りましょう。



※足の置き方 足を広げると振動幅が大きくなり、狭めると振動幅は小さくなります。慣れるまでは壁に手をつきながら使用してください。

●足を開いて

足を本体外側に合わせて開きます。



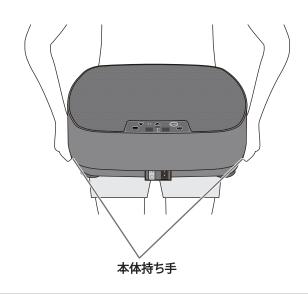
●足を閉じて

両足をくっつけて本体中心に立ちます。



移動方法

●本体を持ち上げるときは、本体左右の本体持ち手を両手でしっかりと持ってください。



八警告

●本体を持ち上げたり移動させるときは、必ず電源コードを抜いてから移動させてください。

お手入れ方法

長期にわたりで使用いただくため定期的に点検とお手入れを行ってください。

- ●本体やコントローラーを水や洗剤などの液体で濡らさないでください。
- ●汚れた場合には、乾いた柔らかい布で拭きとってください。汚れが落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液を柔らかい布につけて拭きとってください。シンナー系や酸性の強い洗剤でのお手入れはおやめください。

故障かな?と思う前に まずは下記の項目をご確認ください。

上記の確認を行っても直らない場合、またはその他の状況が発生した場合には、お手数ですが弊社カスタマーサービス課までお電話又は FAXでその状況を伝えてください。その際、上記以外の確認ポイントを説明させて頂く場合がありますがご協力の程お願いします。

お問い合わせは カスタマーサービス課

00 0120-30-4515 FAX:072-678-6410

受付時間 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00 (土・日・祝祭日、弊社休業日を除く)

■製品仕様

品 名:振動マシン バランスウェーブ コンパクト

番: FAV5019 品

サ ズ:W400×D350×H120mm 1

質量(重量):約8.0 kg

定格電圧: AC100V 50-60Hz 定格消費電力: 100W

定 格 時 間:10分

振動数(上下):約230~530回/分

主 な 材 質:スチール、ABS(アクリロニトリルブタジェ

ンスチレン共重合合成樹脂)、TPR(熱可塑

性ゴム)

生 産 国:中国

♪ アルインコ株式会社 フィットネス事業部 カスタマーサービス課



フリーダイヤル 00 0120-30-4515

受付時間 10:00~12:00、13:00~16:00(土・日・祝祭日、弊社休日を除く)

FAX: 072-678-6410

左記以外受付

FAX又はメールでのお問い合わせの 場合、回答に時間を要する場合がござい ます。予めご了承ください。

E-mail: fitness@alinco.co.jp

FAV5019:この商品の WEBページはこちら



※故障や異常が発生した場合、まずは本書P10「故障かな?と思う前に」をご確認ください。

Ver.1.0